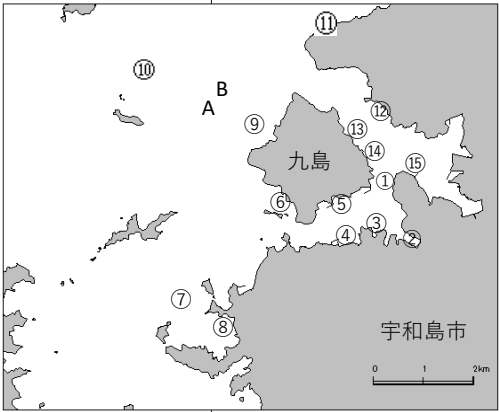


赤潮診断カード							
採水年月日	令和7年7月16日			10:00～12:00 着色域なし			
調査者	宇和島支所・水産研究センター						
出現状況	発生年月日	場所			発生範囲		
		宇和島湾			下記のとおり		
被害状況	-						
種類 / 地点番号 採水層	①	②	③	④	⑤	⑥	
	クレーン場	大福浦	第二出荷場沖	白浜	本九島	小高島	
	4.9m	0.0m	6.0m	6.0m	4.8m	9.5m	
珪藻類	5	815	45	85	75	40	
カレニア・ミキモトイ	1,120	0	3,140	2,460	405	230	
コクロディニウム・ポリクリコイデス	0	0	0	0	0	0	
ヘテロシグマ・アカシオ	0	0	0	0	0	0	
種類 / 地点番号 採水層	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	
	小池漁場	小池奥	沖出漁場	野島沖	吉田	赤松	
	2.0m	5.8m	0.0m		6.5m	2.6m	
珪藻類	0	0	0		200	430	
カレニア・ミキモトイ	2	585	32		380	2,620	
コクロディニウム・ポリクリコイデス	0	0	0		0	0	
ヘテロシグマ・アカシオ	0	0	0		0	0	
種類 / 地点番号 採水層	⑬	⑭	⑮	A	B		
	荒網代	和田	戎山	避難漁場	避難漁場		
	8.5m	5.5m	3.4m	0.5m	0.0m		
珪藻類	10	80	150	15	0		
カレニア・ミキモトイ	34	203	45	1	16		
コクロディニウム・ポリクリコイデス	0	0	0	0	0		
ヘテロシグマ・アカシオ	0	0	0	0	0		
指導状況	危険濃度を上回る、最大3,140cells/mlのカレニア・ミキモトイが確認されました。競合する珪藻類が減少しており、今後カレニア・ミキモトイの細胞数の増加が見込まれます。海色の変化に注意するとともに、餌止めを行うなど、魚介類の管理には細心の注意を払うようお願いします。 【危険濃度】 カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/ml						



○ 着色域